

農業委員会事務局長目標

農業委員会事務局長 森田 英明(もりた ひであき)



当事務局の仕事を通して貢献しているSDGsの主なゴール



農業委員会事務局の仕事

農業委員会は農業者の代表機関として、農地権利移動・転用に関する事務、優良農地の確保、遊休農地の解消対策、農業者年金加入者の推進などを主な仕事にしています。

農業委員会事務局の令和3年度の目標

農業委員会の目標は、農地法の厳正・適正な運用に基づき、公正な農地行政の遂行に努め、優良農地の確保と有効利用、農地の利用集積、意欲ある担い手の育成・確保などを通じ地域農業の振興を図っていきます。

目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	遊休農地の発生防止と解消	農地の利用状況の調査を行い、その結果をもとに対象所有者に対し、農地の利用意向調査、是正指導及び耕作再開を促します。併せて、当該農地の貸借・売買等を斡旋することにより、遊休農地の解消を図ります。	前年度遊休農地是正面積の1ha増 令和2年度遊休農地是正面積 152,916㎡	令和3年度遊休農地是正面積 833,271㎡
2	担い手への農地の集積促進	認定農業者制度の普及・拡大及び「所沢市農地サポート事業」により、担い手への農地の流動化を積極的に推進します。	農地の流動化面積 20,000㎡	農地の流動化面積 60,593㎡
3	農業者年金への加入推進	農家者の老後の経済的安定を補完することにより、担い手の育成・確保や優良農地の確保など、持続的な農業経営を図ります。	農業者年金新規加入者を2名確保	農業者年金新規加入者数 5名